

平成31年度  
市町村支援技術者養成事業委託事業  
報告書

令和2年2月

一般社団法人 全国林業改良普及協会

# 目 次

事業のあらまし	1
I. 事業の目的	2
II. 事業の概要	2
1. 森林管理円滑化対策研修の実施	2
2. 技術力維持・向上対策研修(実践研修)の実施	2
3. 情報共有ネットワーク化の実施	2
III. 事業の年間スケジュール	3
1. 森林管理円滑化対策研修	4
2. 技術力維持・向上対策研修(実践研修)、情報共有ネットワーク化の実施	5
森林管理円滑化対策研修の実施	7
I. 森林管理円滑化研修の目的	8
II. 研修カリキュラムの構築	8
1. カリキュラム構築にあたっての考え方	8
2. カリキュラムと個別研修項目の内容	10
III. 研修の実施方法	14
1. 運営体制	14
2. 研修の事前打合せの実施概要	14
3. 事前視察を踏まえた研修日程の調整	14
4. 受講生への連絡	15
5. 事前課題の受取	15
IV. 研修実施結果	17
1. 研修の実施概要	17
V. 森林管理円滑化対策研修の実施状況	24
①北海道東北ブロック	25
②関東ブロック	31
③中部ブロック	37
④近畿ブロック	43
⑤中国ブロック	49
⑥四国ブロック	55
⑦九州ブロック	61
VI. アンケートからみる研修の成果	67
1. アンケート結果の概要	67
VII. 研修の実施における課題と改善点	73
1. カリキュラムの実施方法	73
森林管理円滑化対策研修・参考資料	75
1-1 森林管理円滑化対策研修アンケート調査票	76
1-2 森林管理円滑化対策研修ふりかえりシートの様式	78
1-3 各ブロックの評価アンケート調査票	81
1-4 ブロック事務局名簿	125

技術力維持・向上対策研修(実践研修)の実施	127
I. 研修の実施概要	128
1. 運営体制	128
2. 技術力維持・向上対策研修(実践研修)の実施概要	128
II. 各ブロックの研修実施状況	145
1. 北海道ブロック	146
2. 東北ブロック	151
3. 関東ブロック	156
4. 中部ブロック	161
5. 近畿中国ブロック	166
6. 四国ブロック	171
III. 主な意見と課題の整理及び総括	176
1. 外部講師の主な意見	176
2. アンケート結果の概要(ブロック別)	180
3. アンケート結果の概要(全体)	186
4. 運営改善報告書の概要	188
5. 実践研修の課題の整理	190
6. 総括	192
情報共有ネットワーク化の実施	195
I. サイトの開設状況	196
1. 市町村支援技術者養成事業ポータルサイト	196
2. 実践研修受講生向けサイト	197
3. 森林総合監理士PRサイト	199
4. 森林総合監理士ネットワークサイト	201
II. 総括	205
技術力維持・向上対策研修(実践研修)・参考資料	207
1-1 実践研修講師リスト(外部講師、林野庁講師)	208
1-2 実践研修修了者名簿	212
1-3 実践研修ふりかえりシートの様式例	215
1-4 実践研修アンケート調査票	217
1-5 実践研修タイムスケジュールの事例	219
2-1 安全管理マニュアル	222
2-2 本事業で使用している研修関係用語の説明	233
2-3 事務担当、事務局名簿(統括事務局、ブロック事務局)	235

# 事業のあらまし

# 事業のあらまし

## I. 事業の目的

森林経営管理法の施行に伴う新たな森林管理システムの円滑な運営をはじめとした市町村による森林・林業行政の円滑な実施を図るため、市町村の森林・林業担当職員に対し適切な指導・助言等の支援ができる都道府県等の技術者の養成・確保が目的である。

## II. 事業の概要

市町村に対し適切な指導・助言等の支援ができる都道府県等の技術者を養成・確保するため、新たな森林管理システムに対応した研修カリキュラムの検討及び技術者養成のための研修の運営並びに技術者(森林総合監理士等を含む)の技術力の維持・向上を図るための実践的な継続教育の実施等を行った。

### 1. 森林管理円滑化対策研修の実施

市町村が森林経営管理制度を実施していく際に、適切な指導・助言等ができる都道府県等の技術者を養成することを目的として、市町村による森林経営管理制度の着実な運営を支援できる都道府県等の人材を育成するためのカリキュラムの作成、ブロック単位で座学及び民有林フィールドを活用した現地検討等により研修を実施し、実施結果を踏まえ、運営方法を改善するための課題の整理を行った。

課題については、受講生アンケートを実施するとともに、事務局の運営改善報告等から抽出して整理した。

### 2. 技術力維持・向上対策研修(実践研修)の実施

市町村への指導・助言の役割を担うべき森林総合監理士をはじめとする技術者の技術水準の維持・向上を図ることを目的として、各森林管理局が企画したテーマに沿ったカリキュラム、日程等に基づき、全国6ブロックにおいて技術力維持・向上対策研修(実践研修)を実施し、実施結果を踏まえたテーマの設定、運営方法等の改善点及び課題の整理を行った。

課題については、受講生アンケートを実施するとともに、外部講師の助言、事務局の運営改善報告等から抽出して整理した。

### 3. 情報共有ネットワーク化の実施

新たな森林管理システムを運営していく上での課題への対応や先進的な地域活動を支援するため、森林総合監理士等相互間の情報共有や連携のためホームページを運営し、森林総合監理士を広く一般にPRするための一般向けのサイトと、森林総合監理士相互間の情報提供に供するようにパスワード等を設定した森林総合監理士のみサイトの運営等による森林総合監理士等のネットワーク構築を行った。

### Ⅲ. 事業の年間スケジュール

次頁図のとおりである。







